

家庭教育支援の推進に関する施策の報告
 (福井県家庭教育支援条例第20条に基づく報告)

I 令和7年度における家庭教育支援の状況

(単位：千円)

取組 (関係事業名)	最終予算額	実施概要(担当課)
学校等の役割		
幼小接続支援員配置(幼小接続支援員配置事業) 【トライアル】	722	・子どもの発達や学びの連続性を保障し、園と小学校の教育を円滑に接続させるため、園と小学校をつなぐ「幼小接続支援員」を配置(R7トライアル事業) (義務教育課)
事業者の役割		
仕事と育児・介護の両立支援情報の提供	-	・従業員のワークライフバランスの実現に向け、企業が知っておくべき法律や企業向け支援策などの情報をホームページに掲載 (労働政策課)
親としての学びの支援		
親のまなびあいプログラム集「親はぴトーク」の活用推進 (家庭の教育力向上事業)	29	・「親はぴトーク」に新しいテーマを追加 【1テーマ追加】「そのサイン…もしかしてSOS!?!」 ・「親はぴトーク」ファシリテーター養成研修の実施 【19名参加(6月実施)】 ・「親はぴトーク」を活用した参加型学習会の推進 【4回実施、のべ57名参加(R7.12月末現在)】 (義務教育課)
保護者の子育て座談会 (家庭の教育力向上事業)		・県PTA連合会と連携し、子育てに悩みをもつ保護者と、子育ての現状や家庭での子どもとの関わり方について話し合う子育て座談会の開催 【小浜市P連子育て講演会(10月実施) 計40名】 (義務教育課)
家庭教育用リーフレットの発行 (家庭の教育力向上事業)	107	・本来、家庭で行われるべき内容等を示し、家庭教育の充実を図るため、リーフレットを保護者に配付 ①インターネットの適正利用(7月) 配付対象：小中学生の保護者 ②正しい生活習慣の定着(10月~11月) 配付対象：小学校入学予定者の保護者 ③いじめ防止(12月~4月) 配付対象：中学校入学予定者の保護者 ④家庭・学校連携サポートブック「ひとりじゃないよ」 配付対象：小中学生の保護者 ⑤親子で考えるフィルタリング設定 配布対象：小中学生の保護者 ⇒①のリーフレット内にこの内容を組み込んで配付 (義務教育課)

家庭教育に関する TV (家庭の教育力向上事業)	8,118	・家庭・地域が子育ての悩みを共有し、話し合い、考えることが、親としての力量や地域の教育力を育むということをテレビ番組「ぶらり子育てしゃべり隊!プラス」を通して啓発・促進 【1～3月 毎週土曜日 10:00～10:15 (全11回)】 (義務教育課)
家庭教育に関する TV (青少年教育テレビ放送事業)	6,410	・青少年の健全育成と家庭教育の充実を図るために、青少年や保護者などの活動や実態およびそれを取り巻く環境についてテレビ放送「キラリ!福井っ子」で話題を提供 【9～3月 第2・4土曜日 17:00～17:15 (全11回)】 (生涯学習センター)
出前家庭教育講座 (幼児教育相談員配置事業)	4,355	・家庭教育や就園・就学に関する調査・研究成果を家庭教育の向上につなげ、生活習慣を確立するため、「家庭教育アドバイザー」を配置する。また、園や子育て支援センター等に赴き、家庭教育に関する研修・講演会や助言等を実施 【実施回数 85回 (R7.12月末現在)】 (義務教育課)
幼・小・中PTA活動地区別研修会 (家庭の教育力向上事業)	97	・県PTA連合会の地区別研修会において、家庭教育講演会を実施 【福井、奥越、坂井、丹南、嶺南の5地区 計606名】 ①6/14 坂井地区「AI時代に求められる新しい学び」 ②7/5 奥越地区「子育てに関わりながら、大人も一緒に成長する」 ③7/12 福井地区「福井市みなで結束するPTA」 ④7/13 丹南地区「子どもに本を読む楽しさを伝えよう」 ⑤7/26 嶺南地区「食の大切さについて」 (義務教育課)
子どもの成長段階に応じた推奨図書掲載冊子の作成配布	1,667	・保護者に子どもの読書の情報提供として、図書館や学校、書店等の関係者が推薦する本を子どもの成長段階ごとに掲載した3種類の冊子を作成、配付 【合計40,600部、全207か所に配送】 (生涯学習・文化財課)
子どもの読書活動を支援する行事の開催	160	・親子を対象とした子どもの読書活動を支援する行事を開催 【全49回 3月末予定】 ・0～2歳までの子とその保護者を対象にした、絵本や子育てに関する講座「おひざでだっこの会」を実施 【全22回 3月末予定】 (図書館)

親になるための学びの支援		
学校での学習	—	<ul style="list-style-type: none"> (各小中学校) ・中学校家庭科「家庭・家庭と子どもの成長」における教育 ・小中学生による「赤ちゃん抱っこ」体験 ・小中学生による「幼稚園・認定こども園・保育所」等での保育体験 (各高等学校) ・高等学校家庭科における教育 ・「家庭基礎」「家庭総合」「保育基礎」「保育実践」での保育演習および保育実習 ・「家庭基礎」「家庭総合」「保育基礎」「保育実践」での副教材(「私のしあわせライフプラン」)を使った授業 <p>(高校教育課・義務教育課)</p>
就学前教育の充実		
園の巡回訪問・指導 (幼児教育相談員配置事業)	5,851	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の質向上のため「幼児教育アドバイザー」の派遣等を通じ、幼稚園・認定こども園・保育所に対する指導・助言を実施 <p>【実施回数 78回 (R7.12月末現在)】 (義務教育課)</p>
家庭教育支援講座 (幼児教育指導力向上事業)	77	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育の重要性を保護者に発信するために、保育者・小学校教員を対象とした講座を開催 <p>【子どもをまんなかに防災を見直す(7月開催)計220名】 (義務教育課)</p>
童謡で伝える会 (遊び活性化プロジェクト事業)	1,634	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・認定こども園・保育所において童謡や唱歌を通じて家族のふれあいを促進する「童謡で伝える会」を実施 <p>【童謡で伝える会(10月開催)計279名】 (義務教育課)</p>
福井県心身障がい児就学指導委員会	406	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児の就学に関する指導・助言 <p>市町就学指導委員会の育成、助言および指導等のため、福井県心身障がい児就学指導委員会を開催</p> <p>【実施回数 年3回(6月、10月、12月)】</p> <p>【参加のべ人数 就学指導委員20名 計3回 60名】</p> <p>(高校教育課)</p>
未就学児向けリズム体操の出前教室 (スポーツ・文化交流フェスタ等開催事業)	— ※はびねす キャラバン (9,128千円) の一環として実施	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期からの体を動かす意欲の醸成 <p>幼稚園・認定こども園・保育所等において、模倣の運動やリズム体操を取り入れた、はぴりゅう体操「はっぴ〜ポン」の出前教室を実施</p> <p>【出前教室実施回数 21回 (R7.12月末現在)】</p> <p>(文化・スポーツ局スポーツ課)</p>
幼児の運動遊び応援事業 【新規事業】	968	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等を対象にした幼児向け運動遊びの専門家による指導 <p>【実施回数 1回 (R7.12月末現在)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者を保育園等に派遣し各園の環境に即した幼児の運動遊びをサポート <p>【実施回数35回 (R7.12月末現在)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育課、こども未来課、児童家庭課等と連携し、事業内容を広く周知 ・事業者を公募で募集し県から委託 <p>(文化・スポーツ局スポーツ課)</p>

乳児家庭全戸訪問 (乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業))	7,389	・市町において、生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、育児に関する不安や悩みの傾聴、子育て支援に関する情報提供、乳児およびその保護者の心身の様子および養育環境の把握等を実施 (こども未来課)
人材養成		
人材養成	-	・仁愛大学大学院生がスクールカウンセラーの資格を取得するための実習に協力・支援 【県配置スクールカウンセラー10名が12施設にて協力】 (義務教育課)
特別支援教育専門性向上事業	2,143	・特別支援教育担当者および特別支援教育コーディネーターの専門性向上 特別支援学校と特別支援教育センター・嶺南教育事務所特別支援教育課が、センター的機能に関する情報を交換、共有 【実施回数 年2回(5月、12月)】 【参加のべ人数 第1回23名、第2回39名】 (高校教育課)
多様な家庭環境に配慮した支援		
多様な家庭環境に配慮した支援 (放課後子どもクラブ応援事業・スクールソーシャルワーカー配置事業)	750,658	・放課後児童クラブ・放課後子ども教室の設置・運営に関する支援 【R7年度実績】 ①運営費への補助 放課後児童クラブ：321か所 放課後子ども教室：145か所 ②施設整備への補助 放課後児童クラブ：1か所 (こども未来課) - ・スクールソーシャルワーカーを配置し、地域や関係機関と連携した家庭環境への働きかけを実施 (高校教育課・義務教育課)
ひとり親家庭児童の学習支援事業	13,134	・ひとり親家庭の子どもに対し、ボランティアによる学習会を開催し、学習指導や悩みごと等の相談を実施 【R7年度実績 ※R7.9月末現在】 ・開催回数(会場数)：324回(12箇所) ・対象児童数：153名 ・のべ利用児童数：1,971名 (児童家庭課)
相談体制の整備・充実		
特別支援教育に関する支援体制充実事業	588	・医療、福祉機関等と連携し発達障がい児等への地域支援体制の充実について協議 ・支援体制を強化するために関係機関と連携し支援・助言 【R7年度実績】 特別支援教育担当者連絡協議会 ・年3回実施、69名参加 (市町教委特支教育担当者、特別支援教育センター等) (高校教育課)

教育相談体制の整備・充実 (24時間電話相談事業・SNS相談事業・スクールカウンセラー配置事業・スクールソーシャルワーカー配置事業)	5,869 14,577 163,405 49,275	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間電話相談体制の整備 【相談実績 585件 (R7.12末現在)】 ・SNS相談体制の整備 【相談実績 274件 (R7.12末現在)】 ・スクールカウンセラーの配置 【義務課90名 高校課10名 兼務7名】 ・スクールソーシャルワーカーの配置 【義務課・高校課 計37名】 <p>(高校教育課・義務教育課)</p>
青少年愛護センター補助事業	3,590	<ul style="list-style-type: none"> ・県下5市2組合5町が設置する青少年愛護センターが行う相談事業(面接相談・電話相談)等に対する助成 <p>(県民安全課)</p>
家族で学ぶインターネットの安全活用推進事業	595	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット安全活用に関するイベントの開催 ネットを安全に活用するためのポイントを家族と一緒に学ぶ参加型講習会 ・児童生徒・保護者向けのメールマガジン作成・送付 青少年をネット上の非行・被害から守るため、メールマガジンで小・中・高校等に最新情報を提供し、ネットに起因した犯罪被害の防止を目指す。 <p>(県民安全課)</p>
現場でトーク(インターネットの安全利用について親子で考える)	-	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを利用する上での危険性や注意点の説明を聞き、親子でどうすべきか話し合うため、小・中・高校等で、職員による出前授業を行う <p>(県民安全課)</p>
広報および啓発		
情報の提供	-	<ul style="list-style-type: none"> ・教育総合研究所において、「家庭教育相談・応援サイト」を活用し、情報発信 <p>(教育総合研究所)</p>
支援に関する社会的機運の醸成	-	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援チーム状況調査を文科省HPで公表 (隔年：文部科学省に県内チームの情報を提供) <p>(義務教育課)</p>
団体活動の促進	-	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰の周知と公募 (隔年) <p>(義務教育課)</p>
SNSによる発信	-	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育に関する情報や親はぴトークを使った研修会、講演会の案内などを、SNSにて定期的に配信 <p>(義務教育課)</p>

2 令和8年度当初予算案における家庭教育支援の実施計画

(単位：千円)

取組 (関係事業名)	当初予算 額	実施概要 (担当課)
学校等の役割		
幼小接続支援員配置 (幼小接続支援員配置事業) 【新規予定】	—	・ 新 子どもの発達や学びの連続性を保障し、園と小学校の教育を円滑に接続させるため、園と小学校をつなぐ「幼小接続支援員」を配置 (義務教育課)
事業者の役割		
仕事と育児・介護の両立支援情報の提供	—	・従業員のワークライフバランスの実現に向け、企業が知っておくべき法律や企業向け支援策などの情報をホームページに掲載 (労働政策課)
親としての学びの支援		
親のまなびあいプログラム集「親はぴトーク」の活用推進 (家庭の教育力向上事業)	29	・「親はぴトーク」の21テーマについて、内容をアップデートする。 ・「親はぴトーク」ファシリテーター養成研修の実施 【目標参加数 15名以上 (6月実施)】 ・「親はぴトーク」を活用した参加型学習会の推進 【目標実施回数 5回、のべ50名参加】 (義務教育課)
保護者の子育て座談会 (家庭の教育力向上事業) 【一部新規】		・県PTA連合会と連携し、子育てに悩みをもつ保護者と、子育ての現状や家庭での子どもとの関わり方について話し合う子育て座談会を開催 【嶺北会場、嶺南会場各1回実施】 ・ 新 子育て支援を行う地域の団体と連携し、スクールカウンセラーなどとともにより子育てに悩みをもつ保護者を対象に相談会を実施 【嶺北会場、嶺南会場各1回実施】 (義務教育課)
家庭教育用リーフレットの発行 (家庭の教育力向上事業)	107	・本来、家庭で行われるべき内容等を示し、家庭教育の充実を図るため、リーフレットを保護者に配付 ①インターネットの適正利用 (7月) 配付対象：小中学生の保護者 ②正しい生活習慣の定着 (10月～11月) 配付対象：小学校入学予定者の保護者 ③いじめ防止 (12月～4月) 配付対象：中学校入学予定者の保護者 ④家庭・学校連携サポートブック「ひとりじゃないよ」 配付対象：小中学生の保護者 (義務教育課)
家庭教育に関するTV (家庭の教育力向上事業)	8,101	・家庭・地域が子育ての悩みを共有し、話し合い、考えることが、親としての力量や地域の教育力を育むということをテレビ番組「ぶらり子育てしゃべり隊！プラス」を通して啓発・促進 ・1～3月 毎週土曜日 10:00～10:15 (全11回) (義務教育課)

家庭教育に関する TV (青少年教育テレビ放送事業)	6,800	・ 青少年の健全育成と家庭教育の充実を図るために、青少年や保護者などの活動や実態およびそれを取り巻く環境についてテレビ放送「キラリ！福井っ子」で話題を提供 ・ 9～3月 第2・4土曜日 17:00～17:15 (全11回) (生涯学習センター)
出前家庭教育講座 (幼児教育相談員配置事業)	4,560	・ 家庭教育や就園・就学に関する調査・研究成果を家庭教育の向上につなげ、生活習慣を確立するため、「家庭教育アドバイザー」を配置する。また、園や子育て支援センター等に赴き、家庭教育に関する研修・講演会や助言等を実施 【目標実施回数 100回】 (義務教育課)
幼・小・中PTA活動地区別研修会 (家庭の教育力向上事業)	97	・ 県PTA連合会の地区別研修会において、家庭教育講演会を実施 ・ 福井、奥越、坂井、丹南、嶺南の5地区 【R8年度計画】 「生活習慣」「デジタルシティズンシップ教育」「読書」など、計5テーマを検討 (義務教育課)
アウトリーチ型支援(家庭教育支援事業)【新規】	68	・ 新 親子の関わりや家庭での食育を推進するため、福井商工会議所と連携して出前講座を実施 (義務教育課)
ポジティブ教育を家庭へ推進【新規】	—	・ 新 「家庭版ポジティブ教育」のリーフレットを作成し、自尊感情や自己有用感、レジリエンスを高めるための声かけの方法や心構えなどを家庭教育においても推進する。 配付対象：小中学生の保護者 (教育総合研究所、義務教育課)
子どもの成長段階に応じた推奨図書掲載冊子の作成配布	1,735	・ 保護者に子どもの読書の情報提供として、図書館や学校、書店等の関係者が推薦する本を子どもの成長段階ごとに掲載した3種類の冊子を作成、配付(50,780部、全227か所に配送) (生涯学習・文化財課)
子どもの読書活動を支援する行事の開催	160	・ 親子を対象とした子どもの読書活動を支援する行事として、0～2歳までの子とその保護者を対象にした「おひげでだっこの会」を実施(全22回) (図書館)
親になるための学びの支援		
学校での学習	—	(各小中学校) ・ 中学校家庭科「家庭・家庭と子どもの成長」における教育 ・ 小中学生による「赤ちゃん抱っこ」体験 ・ 小中学生による「幼稚園・認定こども園・保育所」等での保育体験 (各高等学校) ・ 高等学校家庭科における教育 ・ 「家庭基礎」「家庭総合」「保育基礎」「保育実践」での保育演習および保育実習 (高校教育課・義務教育課)

就学前教育の充実		
園の巡回訪問・指導 (幼児教育相談員 配置事業)	6,156	・幼児教育の質向上のため「幼児教育アドバイザー」の派遣等を通じ、幼稚園・認定こども園・保育所に対する指導・助言を実施 【目標実施回数 100回】 (義務教育課)
家庭教育支援講座 (幼児教育指導力 向上事業)	69	・家庭教育の重要性を保護者に発信するために、保育者・小学校教員を対象とした講座を開催 【R8年度計画】 「生活習慣について(睡眠など)」(6月) (義務教育課)
童謡で伝える会 (遊び活性化プロ ジェクト事業)	1,679	・幼稚園・認定こども園・保育所において童謡や唱歌を通じて家族のふれあいを促進する「童謡で伝える会」を実施 【R8年度計画】 「童謡で伝える会」(10月) (義務教育課)
福井県心身障がい 児就学指導委員会	406	・障がい児の就学に関する指導・助言 市町就学指導委員会の育成、助言および指導等のため、福井県心身障がい児就学指導委員会を開催 【年3回 就学指導委員20名参加予定(のべ60名)】 (高校教育課)
未就学児向けリズム 体操の出前教室 (スポーツ・文化交 流イベント等開催 事業)	※はぴね すキャラ バン (9,815 千円)の 一環とし て実施	・幼児期からの体を動かす意欲の醸成 幼稚園・認定こども園・保育所等において、模倣の運動やリズム体操を取り入れた、はぴりゅう体操「はっぴ〜ポン」の出前教室を実施 【目標実施回数 30回】 (文化・スポーツ局スポーツ課)
幼児の運動遊び応 援事業	968	・保育士等を対象にした幼児向け運動遊びの専門家による指導 ・指導者を保育園等に派遣し各園の環境に即した幼児の運動遊びをサポート 【目標実施回数 40園】(保育士対象+園児対象) ・義務教育課、こども未来課、児童家庭課等と連携し、事業内容を広く周知 ・事業者を公募で募集し県から委託 (文化・スポーツ局スポーツ課)
乳児家庭全戸訪問 (乳児家庭全戸訪 問事業(こんにちは 赤ちゃん事業))	7,412	・市町において、生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、育児に関する不安や悩みの傾聴、子育て支援に関する情報提供、乳児およびその保護者の心身の様子および養育環境の把握等を実施 (こども未来課)
人材養成		
人材養成	-	・スクールカウンセラーの養成に協力(仁愛大学大学院) (義務教育課)

特別支援教育専門 性向上事業	2,143	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育担当者および特別支援教育コーディネーターの専門性向上 【R8年度計画】 ①免許法認定講習（特別支援） <ul style="list-style-type: none"> ・全6講座、約300名受講予定 ②外部専門家活用による校内研修 <ul style="list-style-type: none"> ・県立特別支援学校11校を対象に計40回程度の校内研修 ・約900名参加予定（教職員） ③特別支援教育コーディネーター向け研修 <ul style="list-style-type: none"> ・センター的機能に関する情報交換会として県内特別支援学校12校を対象に実施 ・専門性の向上を目指すための研修として県内特別支援学校12校を対象に実施 <p style="text-align: right;">（各特別支援学校）</p>
多様な家庭環境に配慮した支援		
多様な家庭環境に 配慮した支援 （放課後子どもク ラブ応援事業）	884,118	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ・放課後子ども教室の設置・運営に関する支援 【R8年度計画】 ①運営費への補助 <ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブ 252か所 放課後子ども教室 123か所 ②施設整備への補助 <ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブ 1か所 <p style="text-align: right;">（こども未来課）</p> <p style="text-align: center;">-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカーを配置し、地域や関係機関と連携した家庭環境への働きかけを実施 <p style="text-align: right;">（高校教育課・義務教育課）</p>
ひとり親家庭児童 の学習支援事業	14,890	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭等のこどもに対し、ボランティアによる学習会を開催し、学習指導や悩みごと等の相談を実施 <p style="text-align: right;">（児童家庭課）</p>
相談体制の整備・充実		
特別支援教育に関 する支援体制充実 事業	588	<ul style="list-style-type: none"> ・医療、福祉機関等と連携し発達障がい児等への地域支援体制の充実について協議 【R8年度計画】 ①小、中学校通級指導担当者研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・年2回実施予定 ②高等学校通級指導担当者研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・年3回実施予定 ③中・高特別支援教育コーディネーター研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・年1回実施予定 <p style="text-align: right;">（高校教育課）</p>
教育相談体制の整 備・充実 (24時間電話相談 事業・SNS相談事 業・スクールカウ ンセラー配置事業・ス クールソーシャル ワーカー配置事業)	5,915 14,577 172,335 58,570	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間電話相談体制の整備 ・SNS相談体制の整備 ・スクールカウンセラーの配置 <p style="text-align: center;">【義務課92名 高校課10名 兼務 ※検討中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカーの配置 <p style="text-align: center;">【義務課・高校課 計33名配置予定】</p> <p style="text-align: right;">（高校教育課・義務教育課）</p>

青少年愛護センター補助事業	3,561	・県下5市2組合5町が設置する青少年愛護センターが行う相談事業（面接相談・電話相談）等に対する助成 （県民安全課）
インターネット安心・安全通信	-	・児童生徒・保護者向けのメールマガジン作成・送付 青少年をネット上の非行・被害から守るため、メールマガジンで小・中・高校等に最新情報を提供し、ネットに起因した犯罪被害の防止を推進 （県民安全課）
現場でトーク（インターネットの安全利用について親子で考える）	-	・インターネット利用に伴う危険性や注意点について説明を聞き、親子で「どう対応するか」を話し合う機会をつくるため、小・中・高校等で職員による出前授業を実施 （県民安全課）
広報および啓発		
情報の提供	-	・教育総合研究所において、「家庭教育相談・応援サイト」を活用し、情報発信 （教育総合研究所）
支援に関する社会的機運の醸成	-	・家庭教育支援チーム状況調査を文科省HPで公表 （隔年：文部科学省に県内チームの情報を提供） （義務教育課）
団体活動の促進	-	・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰の周知と公募 （隔年） （義務教育課）
SNSによる発信	-	・家庭教育に関する情報や親はぴトークを使った研修会、講演会の案内などを、SNSにて定期的に配信 （義務教育課）